

エビデンスと共に考える「いのち」と「暮らし」を豊かにする講座

第4回

免疫の負の側面

「自己免疫疾患」

を制御する

鈴木 一博 氏

大阪大学免疫学フロンティア研究センター 教授



会場参加（※事前申込要） / オンライン参加（申込不要）

2023年7月28日（金）19:30～20:30

・グランフロント大阪 北館 2F SpringX
・オンライン：YouTube Live

エビデンスと共に考える「いのち」と「暮らし」を豊かにする講座

2021～2022年度の2年間、大阪大学感染症総合教育研究拠点(CiDER)は、『感染症から「いのち」と「暮らし」を守る講座』を通じて、パンデミックという緊急事態に対応する方法をお届けしてきました。今年度からは、パンデミック後の社会や将来のパンデミックをみすえて講座をリニューアルして、科学的根拠(エビデンス)と上手に付き合いながら、私たちの「いのち」と「暮らし」を豊かにする術(すべ)を皆さんと一緒に考えていきたいと思います。大阪大学のさまざまな分野の研究者が、中学生から大人までを対象に、わかりやすく解説する全12回のプログラムです。

講座概要

免疫は病原体を攻撃し、排除することで私達の体を守ります。しかし、時として免疫の矛先が私達の体(自己)に向けられ、健康が脅かされることがあります。それが関節リウマチをはじめとする自己免疫疾患という病気です。私の研究グループは、自己免疫疾患の悪化に関わるタンパク質を発見しました。今回は、我々の最新の研究成果に基づいて、この免疫の“負”の側面をどのようにコントロールすれば病気の治療に結びつけられるのか考えてみたいと思います。

講師

鈴木 一博 氏 大阪大学免疫学フロンティア研究センター 教授
(兼) 大阪大学感染症総合教育研究拠点

東京大学理学部化学科卒業。東京大学大学院理学系研究科化学専攻を中退後、大阪大学医学部医学科に学士編入学し卒業。大阪大学大学院医学系研究科修了後、博士研究員としてカリフォルニア大学サンフランシスコ校に留学。2011年大阪大学免疫学フロンティア研究センター特任准教授。2017年より同教授。

▶ 7月28日開催講座の詳細・
会場参加申込・オンライン視聴はこちら<https://kc-i.jp/activity/chogakko/cider2023/detail20230728.php>

▶ 過去の講座はアーカイブで視聴できます。

<https://www.cider.osaka-u.ac.jp/project/project01.html>主催 成 CiDER(大阪大学感染症総合教育研究拠点)、一般社団法人ナレッジキャピタル
日本財団

問い合わせ 大阪大学感染症総合教育研究拠点 事務局(総務担当)

☎ 06-6879-4903

✉ kansensyo-soumu@office.osaka-u.ac.jp

🌐 <https://www.cider.osaka-u.ac.jp/index.html>